

## 2021年度弘前大学グロウカルファンド 公募要項 (Grow×Local)

### 1. ファンドの概要

#### (1) 目的

弘前大学グロウカルファンド（以下「本ファンド」という。）は、青森県の産業振興及び地域振興に資するため、県内等企業が抱える具体的な課題を大学研究者と共に解決する共同研究に対し研究費等を支援する事業です。企業等の研究開発担当者又は弘前大学（以下「本学」）学生の研究力・技術力向上を目指す研究開発を通じ、企業・大学研究者の双方に共同研究マインドを醸成することを目的とします。

#### (2) 実施方法

- ① 申請者は、本学との共同研究で解決を目指す具体的な課題について本学研究・イノベーション推進機構（以下「機構」という。）のリサーチ・アドミニストレーター、コーディネーター（以下「URA 等」という。）に相談すること。
- ② 申請者は、URA 等を通じ、課題解決にあたる本学教員と課題解決に向けた共同研究の内容を調整します。
- ③ 申請者は、共同研究の内容を申請すること。申請にあたり、企業の研究開発関係者及び本学研究者が URA 等と事前協議を行った上、URA 等による見解を申請書に記載すること。
- ④ 選考委員会で申請書に基づく審査を行い、採否を決定します。
- ⑤ 共同研究契約を締結し共同研究を開始します。支援研究費は、担当する本学教員に配分します。URA 等は、当該共同研究の進捗管理や企業と本学教員の連絡調整を行います。

#### (3) 支援基準額及び採択予定件数

1 件あたり 1 0 0 万円を上限/ 5 件程度

### 2. 申請要件

申請は、以下の要件(1)～(4)をすべて満たすことが必要です。加えて、必須ではありませんが本ファンドの趣旨から(5)も満たしていることが望ましい。

- (1) 青森県の産業振興又は地域振興に寄与し 1 年以内で解決を目指す具体的課題を有すること。
- (2) 本学と共同研究契約を締結できること。
- (3) 共同研究の過程で企業の研究開発担当者又は本学学生の研究力・技術力の向上を目指すものであること。
- (4) 過去に同一の企業・大学研究者の組み合わせで採択されていないこと。
- (5) 共同研究契約締結時点で、以下のいずれかを満たしていることが望ましい。

- ① ひろさき産学官連携フォーラムの会員、もしくは契約締結後に会員になる見込みのもの
- ② 本学が採択を受け実施していた文部科学省「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の事業協働機関、もしくは後継の事業協働機関

### 3.公募スケジュール、選考及び採択

#### (1)公募及び選考スケジュール等

公募開始： 2021年1月25日(月)

公募締切： 2021年3月1日(月)必着

採択課題の通知・発表： 2021年4月上旬(予定)

研究開発の期間： 2021年5月1日(予定) ～ 2022年3月31日

#### (2)審査の方法

申請内容の審査は、機構が設置する選考委員会により実施します。

申請者から提出された申請書類等の内容について、選考委員会にて書面審査を行い、「(3)審査の観点」にもとづき採択課題を選考します。審査の過程において、申請内容等について問い合わせを行う場合があります。

審査に携わる関係者は、一連の審査で取得した一切の情報を、当該関係者の職にある期間だけでなく、その職を退いた後についても第三者に漏洩しないこと、情報を善良な管理者の注意義務をもって管理すること等の秘密保持を遵守することが義務づけられています。

なお、審査の経過は通知いたしません。お問い合わせにも応じられません。

また、提出された申請書は、返却いたしませんのでご了承ください。申請書は原則として審査以外の目的には使用しません。但し、本学において、国の競争的資金等や大型プロジェクトへの共同申請等当該研究開発への支援を検討する場合は、申請者の合意のもと、参考とする場合があります。

#### (3)審査の観点

審査は、以下の観点に基づき総合的に実施します。

##### ① 目標設定の妥当性

- 企業ニーズ（課題）が明確であり、本研究開発の実施によりその解決が期待できるか。
- 企業ニーズの解決を意識した大学シーズを用いた研究開発提案となっているか。
- 青森県の産業振興及び地域振興に寄与することが期待できるか。
- 企業の研究開発担当者又は本学学生の研究力・技術力の向上が期待できるか。

##### ② 提案内容の実行可能性

- 目標達成のために克服すべき問題点あるいは技術的な課題点等を的確に把握し、そ

の解決策について、データ等に基づいた具体的かつ適切な提案がなされているか。

- 提案されている研究開発手法、及びそれに対する研究費の使途が妥当か。

③ 研究開発の将来性

- 研究成果から知的財産の共同出願が期待できるか。
- 研究期間終了後、競争的資金等や大型プロジェクトへの共同申請など、研究開発の発展が期待できるか。

(4)審査結果の通知等

- ① 最終審査の結果については、採否にかかわらず書面で通知します。
- ② 採択課題については、企業名、本学教員の所属・氏名及び研究課題名を公表します。

4.採択後の責務等

(1)成果報告

研究期間終了後（４月末日まで）に完了報告書を提出すること。

また、研究期間終了後１年以内に論文を作成した場合は当該論文を、研究成果を利用した製品の製造があった場合は、製品のパンフレット等概要がわかる資料をそれぞれ提出すること。

(2)取得物品の帰属

本学が支援する経費により取得した設備等の所有権は本学に帰属するものとします（共同研究契約時、企業が負担する直接経費で購入したものは除く）。

(3)知的財産権の帰属

本共同研究の成果として得られた知的財産権の帰属は、共同研究契約書に基づき決定します。

(4)研究成果発表会への協力

２０２２年３月頃に開催予定の研究成果発表会で、研究者による研究成果発表及びポスター展示を行うこと。

(5)調査への協力

共同研究終了後、本学が実施する追跡調査（フォローアップ）に協力すること。企業側研究担当者の連絡先に変更があればご連絡ください。

(6)論文等の作成

論文等を作成する際は、弘前大学グロウカルファンド支援事業として支援を受けた旨を明記すること。

※英語表記名： Hirosaki University Guroukaru Fund

## 5.申請書類の提出等、

### (1)提出書類

- ① 別紙申請書 1 部
- ② 企業概要がわかるパンフレット等 1 部

### (2)提出期限

2021年3月1日(月) 必着

### (3)提出先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 事務局棟3階  
国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構  
「2021年度弘前大学グローバルファンド」担当宛

### (4)問い合わせ先

#### ① 制度について

国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構  
産学連携担当

TEL: 0172-39-3911      Mail: [sangaku@hirosaki-u.ac.jp](mailto:sangaku@hirosaki-u.ac.jp)

#### ② 応募について

国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構  
URA 室

TEL: 0172-39-3176      Mail: [ura@hirosaki-u.ac.jp](mailto:ura@hirosaki-u.ac.jp)